

「俺の群れの狼が死んだ理由は二つだけだ。銀か、日本製の豚に乗ってたかのどっかかさ」

——リトルロック虐殺の生き残りから“ハーレー・ドーベルマン”への説明

## 何が変わった？

まず、このシート。このシートは、ナイトフォールのルール v.1.2 である。

準備ルールが変更された。

空のアーカイブは存在しなくなる。

新メカニズムの「フィード」が追加された。自身を追放するカードのフィードができることが示された。

## 準備ルールの改定

ドラフトの準備をする段階で、すべてのドラフトカードを合わせてシャッフルする。まずテーブルの中央に、8からプレイヤー数を引いた数のカード(5人ゲームなら3枚等)を配る。これらのカードを表にして、共有物とする。

各プレイヤーに裏向きにドラフトカードを4枚ずつ(複数のセットを使用する場合5枚ずつ)配る。残ったドラフトカードは箱に戻す。

## アーカイブ

アーカイブとは、他のプレイヤーによって獲得されていない指令カードの山を指す。これらのカードは、自分のターンの獲得フェイズで手に入れることができる。アーカイブは常に表向きに置かれ、すべてのプレイヤーが見ることができる。アーカイブは2種類ある。テーブルの中央に置かれた8つのアーカイブは共有物と呼ばれ、すべてのプレイヤーが利用することができる。さらに君の前には2つのアーカイブが置かれており、これは個人アーカイブと呼ばれる。このアーカイブのカードを獲得できるのは君だけである。ある

アーカイブのカードが無くなった場合、それはゲーム上のあらゆる事項において存在しなくなる。

## フィード

ゲームでのテキストの中には、「フィード:」という表記とそれに続く行動が書かれている物がある。

フィードがある場合、「フィード:」の後に書かれているコストを支払い(行動を実行し)そのチェーンやキッカーのテキストを繰り返すことができる。これは、そのコストを支払うことができるかぎり(そして望むかぎり)何回でも繰り返すことができる。解決できなかった効果のフィードは実行できない(色が一致せず実行されなかったキッカーや、解決が実行不能になっているカード等)。

カードがチェーンのテキストの一部により自身を追放する場合でも、フィードによりそのチェーンのテキストをさらに使用することができる。フィードによる使用が全て実行されるまで、カードは自身を追放しない。

例: ジャネットの《車両での襲撃》のチェーンのテキストにはフィード効果がある。このカードを解決する時、チェーンのテキストが1回解決される。その後、フィード効果として、自分のミニオンを1体破壊して解決をもう1回行うことを、何回でも(自分のミニオンがいなくなるまで)繰り返すことができる。



## 追加FAQ

《出口戦略》(BC): 相手のカードを1枚この後ずっと確保することになる。上手くチェーンできるように祈ろう。

《群れの結集》(BC): キッカーの回復部分は、表記通り任意である。

《感染したグール》(BC): このカードを場に残すには、キッカーを使うか他の効果による必要がある。

《パイプ爆弾》(BC): ゲームの長さを短くしないように、負傷は山札の下から取る。君の獲得フェイズ中にいずれかのアーカイブの一番上に負傷があるなら、君はそれを0影響力で獲得する義務がある。

《下等ワイト》(BC): その通り。このカードで攻撃するためには、君の右隣のプレイヤーのターン中にチェーンする必要がある。それ以外の場合、これは君の戦闘フェイズの前に破壊される。

《吸血鬼化》(BC): テキストに書かれているとおり、この効果はターン終了時を超えて適用される。

Copyright(C) 2011Alderac Entertainment Group, Inc. Nightfall,Alderac Entertainment Group, and all relatedmarks and images are TMand(C)Alderac Entertainment Group, Inc.All rights reserved. Printed in China.

質問はこちらへ。メール: CustomerService@alderac.com